Panasonic®

盤組込型
シーズン対応式 タイムスイッチ

保管用

取扱説明書

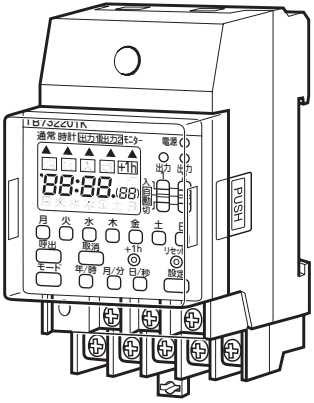
TB73/79シリーズ

TB732101K　1回路型
TB732201K　2回路型
TB792K　高容量　1回路型

お買い上げありがとうございました。

工事店様へ ・・・・
- 施工前に必ずこの説明書の施工編をお読みのうえ、正しく施工してください。
- 施工には電気工事士の資格が必要です。
- この説明書は必ずお客様にお渡しください。

お客様へ ・・・・
- ご使用前に必ずこの説明書の取扱編をお読みのうえ、正しくお使いください。
- この説明書は必ず保管してください。



■ 安全上のご注意 ・・・・・・ P1
■ 目次 ・・・・・・ P3
■ 取扱編 ・・・・・・ P5
■ 施工編 ・・・・・・ P22

安　全　上　の

■取扱いに関する事項（お客様へ）

⚠ 警　告

●タイムスイッチの不具合が原因となり人命並びに社会的に重大な影響を与えることが予測される機器（医療機器や大規模設備等）には使用しないでください。

●タイムスイッチの不具合が原因となり財産に影響を与えることが予測される機器（ヒーターや冷凍庫等）に使用する場合は、特性・性能の数値に余裕をもたれ、かつ必ず二重回路などの安全対策を組み込んでください。

●タイムスイッチを加圧・加熱（100℃以上）・火中投入しないでください。
リチウム電池を内蔵しており、発火・破裂の恐れがあります。

⚠ 注　意

●修理や分解・改造をしないでください。
感電・火災・故障の原因になります。
修理・点検等はお買い求めの販売店・工事店にご依頼ください。

●通電中は端子に触れないでください。
感電の危険があります。

●端子部等に錆が認められましたら早めに商品をお取り替えください。
接触不良による発熱・発火の原因になります。

●水や油をかけないでください。
感電・火災・故障の原因になります。

ご　注　意

けがや事故防止のため、次のことを必ずお守りください。

■施工に関する事項（工事店様へ）

⚠ 警　告

●タイムスイッチの不具合が原因となり人命並びに社会的に重大な影響を与えることが予測される機器（医療機器や大規模設備等）には使用しないでください。

●タイムスイッチの不具合が原因となり財産に影響を与えることが予測される機器（ヒーターや冷凍庫等）に使用する場合は、特性・性能の数値に余裕をもたれ、かつ必ず二重回路などの安全対策を組み込んでください。

●タイムスイッチを加圧・加熱（100℃以上）・火中投入しないでください。リチウム電池を内蔵しており、発火・破裂の恐れがあります。

⚠ 注　意

●**分解や改造はしないでください。**
感電・火災・故障の原因になります。

●**適正な電線をご使用ください。**
不適正な電線の使用は火傷や火災の原因になります。

●**端子ねじは確実に締め付けてください。**
ゆるみが生じると火災の原因になります。

●**水や油のかかる場所には使用しないでください。**
感電・火災・故障の原因になります。

●**施工・点検時には必ず主電源を切ってください。**
切らずに行うと感電の危険があります。

●**定格以上の負荷を直接制御しないでください。**
火災・火傷・故障の原因になります。
この場合、電磁接触器等をご使用ください。

◆◆◆◆◆ 目

安全上のご注意 …… 1. 2

目次 …… 3. 4

取 扱 編

1. 概要 …… 5
2. 各部のなまえ …… 6
3. ご使用前に（モードについて）…… 7
4. 時計の合わせかた …… 8
5. プログラムの設定 …… 9. 10
6. プログラムの確認、変更、取消し …… 11. 12
7. 入一自動一切スイッチの操作方法
　連続入/切動作 …… 13
　モーメンタリー動作（一時入/切） …… 13
8. その他の機能
　モニター機能（プログラムのシミュレーション） …… 14
　サマータイム（＋1h）…… 15
　リセット …… 15
9. 使用例 ……16〜18
10. 故障と思われる前に …… 19. 20
11. 時計精度について …… 21
12. 寿命について …… 21

次 ◆◆◆◆◆

施 工 編

1. 施工上のご注意 …… 22

2. 出力構成 …… 23

3. 取付け前に（表示部の回転のしかた）…… 24

4. 取付けのしかた …… 25

5. 結線のしかた …… 26

6. 結線例 …… 27. 28

7. 寸法図 …… 29

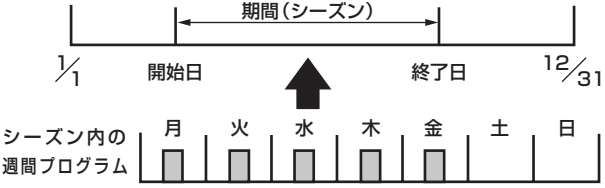
8. 定格一覧 …… 30. 31

9. 補修部品 …… 31

取　扱　編

1. 概　要

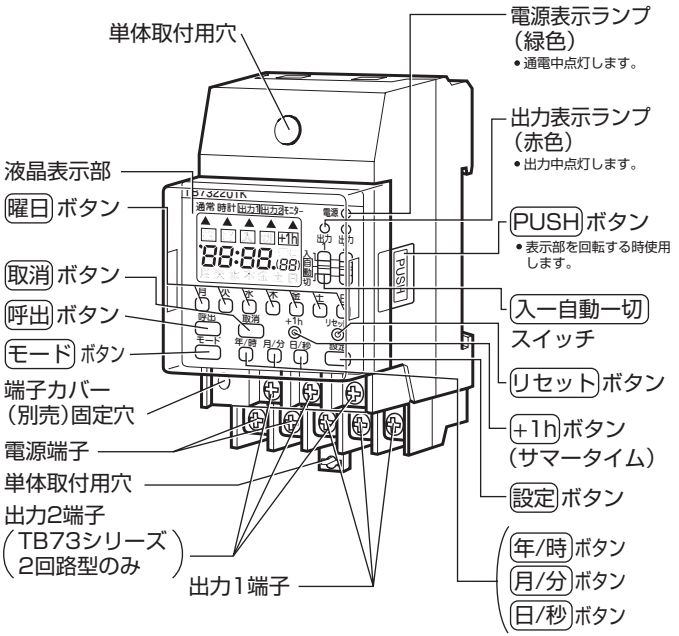
1. このタイムスイッチは1年をいくつかの期間（シーズン）に分け、その期間ごとに異なるプログラムが設定できます。
   プログラムは開始日、終了日、入時刻、切時刻で1セットとし、1回路型で30プログラム、2回路型で回路ごとに15プログラムずつ設定できます。
   開始日と終了日により期間（シーズン）を指定し、その期間内だけ出力される週間プログラムを設定します。（9.10ページ参照）



2. 表示部が270°回転できます。（24ページ参照）
   4方向の取付形態が選べ、いずれの場合でも表示が正面から読み取れます。
3. モニター機能で動作時刻の確認ができます。（14ページ参照）
   入/切時刻を実際の動作順に表示できます。
4. 施工前（無通電状態）でもプログラム設定ができます。
5. 2057年までの万年カレンダー内蔵のため、閏年および2000年以降も自動的に月日を修正します。

2. 各部のなまえ

〈表面〉



〈液晶表示部〉

図は2回路型の全点灯状態を示します。

3. ご使用前に（モードについて）

時計合わせやプログラムの設定をするためには、「モード」を選ぶことが必要です。

モードの種類と機能

液晶表示部の上側の▲マークが、今どの「モード」にあるかを示します。
モード ボタンを押すたびに次のようにモードが変わります。

モード		モードの説明	
「通常」モード	通常 ▲	通常の運転状態です。 モニター動作ができます。	
「時計」モード	時計 ▲	時計合わせを行います。	
「出力1」モード	出力1 ▲	「出力1」のプログラムの設定、確認、変更、取消しを行います。	1回路型の場合は「出力」モードです。
「出力2」モード	出力2 ▲	「出力2」のプログラムの設定、確認、変更、取消しを行います。	

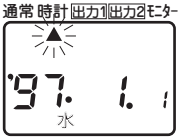
ご注意

- 「通常」モード以外のモードで5分間放置された場合、自動的に「通常」モードとなります。

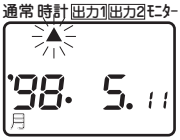
4. 時計の合わせ方

【例】1998年5月11日(月)午後3時24分に合わせる場合

1 モードボタンを押して、▲マークを「時計」に合わせる。
年月日表示になります。



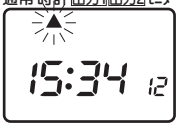
2 年月日を設定する。
年/時、月/分、日/秒 ボタンで年月日を合わせる。
曜日は自動的に変更されます。
年/時、月/分、日/秒ボタンを押し続けると早送りできます。



3 設定ボタンで時分秒表示画面にする。
設定 ボタン1押し毎に表示が
年月日 ⇄ 時分秒と切り替わります。

4 時分秒を設定する。
日/秒 ボタンを押して、0秒合わせをする。
秒の表示が「00」になります。

5 年/時、月/分 ボタンで時刻を合わせる。
年/時、月/分を押し続けると早送りできます。



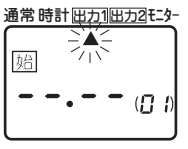
6 設定が終われば、モードボタンを押して
▲マークを「通常」の位置に戻す。

5. プログラムの設定

ポイント

プログラムは**開始日、終了日、入時刻、切時刻**で1セットとなっており、開始日と終了日の両方を設定しないと入/切が出力されません。

【例】出力1（または出力2）の回路に「4月1日～9月30日の間、月曜～金曜に8：30 入 ～17：15 切」のプログラムを設定する場合



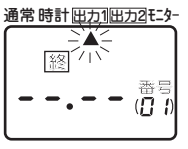
1 モードボタンを押して、▲マークを「出力1（または出力2）」に合わせる。

開始日の設定画面になります。

開始日

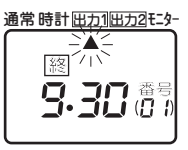
2 **開始日**を設定する。
月/分、日/秒 ボタンで**開始日**を選び、設定ボタンを押す。

終了日の設定画面になります。

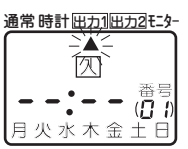


3 **終了日**を設定する。
月/分、日/秒 ボタンで**終了日**を選び、設定ボタンを押す。

入時刻の設定画面になります。



終了日



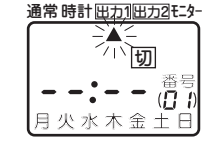
4 入時刻を設定する。
年/時、月/分、曜日ボタンで入時刻を選び、設定ボタンを押す。

ご注意

- 出力しない曜日は曜日ボタンで表示を消してください。(この場合 土 日ボタンを押して、土日の表示を消してください。)

5 切時刻を設定する。
年/時、月/分、曜日ボタンで切時刻を選び、設定ボタンを押す。

次の開始日の設定画面になります。



6 続けて設定する場合は2～5を繰りかえす。
1回路型で最大30回、2回路型で回路ごとに最大15回設定できます。
その場合「FULL」が表示されます。

7 設定が終われば モード ボタンを押して▲マークを「通常」の位置に戻す。

6. プログラムの確認、変更、取消し

【例】9ページで設定したプログラムを確認する場合

1 モードボタンを押して、▲マークを「出力1（または出力2）」に合わせる。

2 呼出ボタンを押すと最初のプログラムの開始日が表示され、呼出ボタンを押すたびに、プログラム番号ごとに
開始日 → 終了日 → 入時刻 → 切時刻
の順に1つずつ表示されます。

呼出ボタンを押し続けると表示が早送りされます。

3 呼出しを続けると、プログラムをすべて表示した後に「End」が表示されます。

4 確認が終われば モードボタンを押して▲マークを「通常」の位置に戻す。

呼出したプログラムを変更する場合

1 変更したいプログラムを表示させる

2 年/時、月/分、日/秒、曜日 ボタンで上書きし、設定 ボタンを押す。

次のプログラムが表示されます。

呼出したプログラムを取消す場合

1 取消したいプログラムを表示させ、取消ボタンを押す。
「 −− −− 」となります。

ご注意

- 必ず取消したいプログラム番号の**開始日、終了日、入時刻、切時刻**を全て取消してください。
  全て取消さなければ予期せぬ動作をする場合があります。

2 次のプログラムの表示をさせたい場合は呼出ボタンを押す。

3 変更、取消しが終われば モード ボタンを押して▲マークを「通常」の位置に戻す。

7. 入一自動一切 スイッチの操作方法

連続入/切動作

ポイント

入一自動一切 スイッチで、手動入/切ができます。

「入」……プログラムに関係なく連続入

「切」……プログラムに関係なく連続切

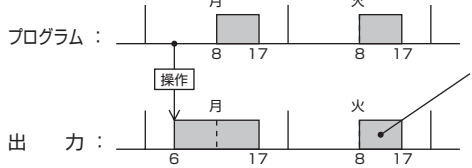
「自動」‥‥プログラム通りの出力をします。

モーメンタリー動作（一時入/切）

ポイント

入一自動一切 スイッチを一旦「入」にした後、「自動」にすると、次の「切」時刻まで「入」の状態を保持します。

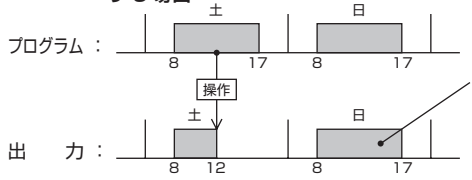
【使用例】月曜日が、早朝から始業で、定刻より早く運転を開始する場合



ポイント

入一自動一切 スイッチを一旦「切」にした後、「自動」にすると、次の「入」時刻まで「切」の状態を保持します。

【使用例】土曜日に、午後から休業で、定刻より早く運転を終了する場合



8. その他の機能

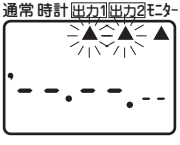
モニター機能（プログラムのシミュレーション）

ポイント

当日以降の実際の入/切時刻を、5年間分、日を追って順に表示します。

1 「通常」モードで 呼出 ボタンを2秒以上押し続ける。

「ーー：ーー」の表示になります。



2 2回路型の場合は、モード ボタンを押して、▲マークをモニターする回路（出力1又は2）に合わせる

3 呼出 ボタンを押すと、モニター開始日（当日の年月日）が表示されます。
（年/時、月/分、日/秒 ボタンでモニター開始日を指定することができます。）

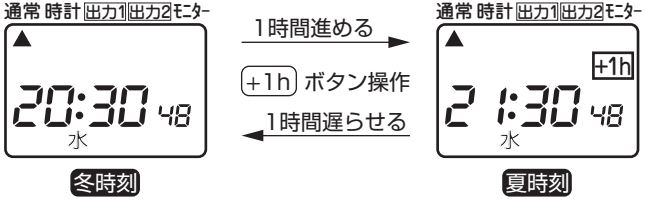
4 呼出 を押すたびに、入/切する日付とその動作時刻を順に表示します。

5 モニター開始日より5年間分の動作時刻を表示したら、最後に「End」が表示されます。

6 「通常」モードに戻るときは 取消 ボタンを押す。
モニター途中でも「通常」モードに戻ります。

サマータイム（+1h）

ポイント　+1h ボタンの1押し毎に“冬時刻” ←→ “夏時刻”の切替えを行ないます。

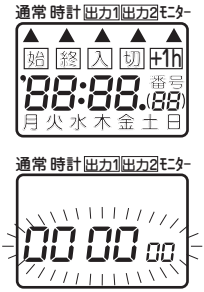


※ +1h ボタンは、「通常」モードと「時計」モードで有効です。

リセット

ポイント　リセット ボタンを押すと、設定内容が全て取り消されます。

・4秒間の全点灯表示後「00 00 00」が点滅します。
・リセット ボタン以外のいずれかのボタンを押すと「通常」モードとなり、1997年1月1日の「0：00 00」から時計がスタートします。



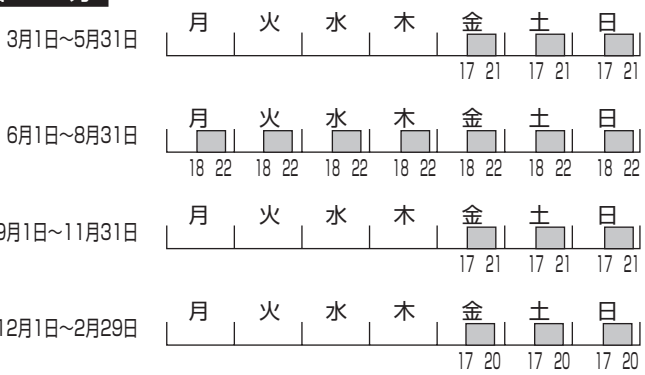
ご注意

- リセット ボタンは、次の場合以外は使用しないでください。
  - ■ おかしな表示が出た場合
  - ■ 設定した内容を全て取消したい場合

9.使用例

【例1】春夏秋冬で制御時刻を変える（景観照明）

出　　力



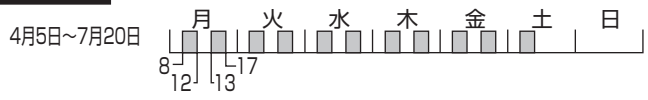
プログラム

No.	開始日	終了日	入時刻・曜日	切時刻・曜日
1	3月1日	5月31日	17：00 金・土・日	21：00 金・土・日
2	6月1日	8月31日	18：00 月~日	22：00 月~日
3	9月1日	11月30日	17：00 金・土・日	21：00 金・土・日
4	12月1日	※ 2月29日	17：00 金・土・日	20：00 金・土・日

※を2月28日とすると閏年の2月29日には出力しません。

【例2】1日2回以上出力する場合

出　　力



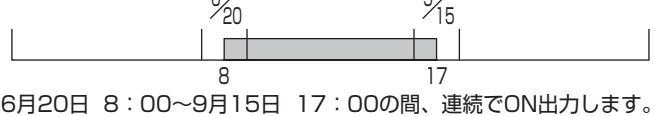
プログラム

No.	開始日	終了日	入時刻・曜日	切時刻・曜日
1	4月5日	7月20日	8：00　月~土	12：00　月~土
2	4月5日	7月20日	13：00　月~金	17：00　月~金

1日2回以上出力する場合は、期間を重ねてプログラム設定をしてください。
期間は全部を重ねることも、一部を重ねることも可能です。
（この例は全部重ねています。）

【例3】長期間ON出力する場合（プールのポンプの連続運転）

出　　力



6月20日　8：00~9月15日　17：00の間、連続でON出力します。

プログラム

No.	開始日	終了日	入時刻・曜日	切時刻・曜日
1	6月20日	6月20日	8：00　月~日※	ー ー　ー ー
2	9月15日	9月15日	ー ー　ー ー	17：00　月~日※

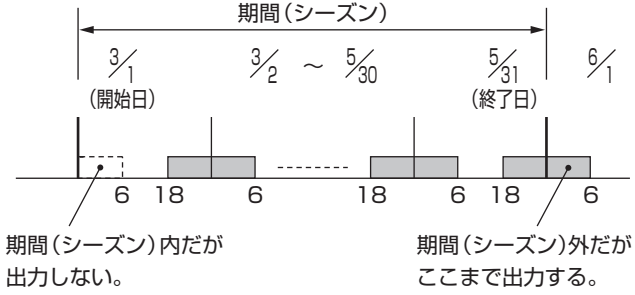
※は、開始日、終了日の曜日に関係なく、すべての曜日を設定してください。

【例4】日渡り制御（深夜をまたがる出力）

プログラム

No.	開始日	終了日	入時刻・曜日	切時刻・曜日
1	3月1日	5月31日	18：00　月～日	6：00　月～日

出　　力



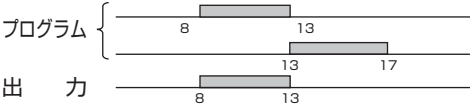
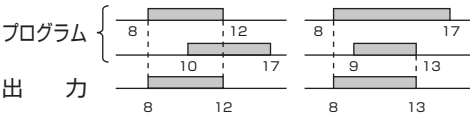
動作の開始 ― 開始日（3月1日）の18：00にONする。

動作の終了 ― 終了日（5月31日）の翌日の6：00にOFFする。

10. 故障と思われる前に

修理を依頼される前に次の点検をお願いします。

現象	原因と処置
負荷が動作しない	★この商品の出力は、無電圧接点出力です。 出力端子間に直接負荷を接続しても動作しません。結線を確認して下さい。
	●本体に電源入力がない状態では、入/切できません。
	★負荷自身の故障がないか確認してください。
	★正しく結線されているのに 入ー自動ー切 スイッチを入/切しても負荷が入/切できない場合は、本体の接点溶着が考えられます。 原因をお確かめの上、 本体を交換してください。
時計がくるう	★高周波ノイズの強い場所では、時計がくるうことがあります。 ノイズの発生源から本体を遠ざけてください。
	●時計精度は、温度の影響を受けます。 周囲温度は25℃前後にしてください。
「00 00 oo」で点滅している	●リセット ボタンを押した場合「00 00 oo」の点滅となります。 再度、時計とプログラムを設定してください。
設定通り動作しない	●入ー自動ー切 スイッチが「自動」になっていますか？ また、モーメンタリー動作中になっていませんか？
	●プログラムが正しく設定されていますか？ 一度ご確認ください。

現象	原因と処置
設定通り動作しない	● 入時刻と切時刻を同一時刻に設定すると、切が優先されます。（下図のように2つのプログラムをつなぐことはできません。）
	
	● プログラムが重なった場合の動作は、下図のようになります。
	
	（時間の流れに従って最初の入時刻で「入」、最初の切時刻で「切」となります。）
	● 2回路型の場合は、出力1と出力2を混同していませんか？
	● 時計は24時間制（0～23時）です。午後の時刻を間違わないようにしてください。
モニター中「EEEE」が点滅する。	● エラー表示です。プログラムが正しく設定されていますか？　一度ご確認ください。

ご注意

★印のついている項目の処置は、工事店にご依頼ください。

11. 時計精度について

時計精度は、温度の影響をうけます。
25℃一定のもとで±15秒/月に調整されていますが、25℃に対して温度が高くなっても低くなっても時計は遅れる方向にずれます。
例えば50℃一定や0℃以下で使用した場合、1分/月以上の遅れとなります。

12. 寿命について

正常な環境下での平均寿命は次のとおりです。

TB73シリーズ

- 接点開閉数　　5万回（抵抗負荷：AC250V、15A）
- 使用期間　　5年　（温度25℃、相対湿度65%）

TB79シリーズ

- 接点開閉数　　2万回（抵抗負荷：AC250V、15A）
- 使用期間　　5年　（温度25℃、相対湿度65%）

上記のいずれかに達したときは新品に交換されることをおすすめします。
また、寿命は内部の電子回路の特性により高温になるほど短くなります。

ご注意

- 停電補償用電池はご購入時点より10年間連続停電分の容量がありますが、10年の電池寿命を保証するものではありません。

施　工　編

1. 施工上のご注意

- 次のような場所では使用しないでください。
  誤動作・故障・漏電の原因になります。
  - ・－10℃以下、＋50℃以上の場所
  - ・屋外などの雨や日光の直接当たる場所
  - ・結露が生じる場所
  - ・亜硫酸ガスやアンモニア等の腐食性ガスのある場所
  - ・湿気や粉塵の多い場所
  - ・振動や衝撃の発生する場所
  - ・高周波ノイズ・電界・磁界の強い場所

- 出力の回路構成は、別回路型（無電圧接点出力）です。
  出力端子には電圧が出ませんので結線例を参考に用途に応じて正しく結線してください。

- 電源端子と出力端子を間違えないでください。
  負荷回路の短絡や誤動作・故障の原因になります。

- 負荷容量が定格以上の場合、または、三相負荷の場合は電磁開閉器等をご使用ください。

- 施工後は結線が正しいことを十分ご確認いただいたうえで、主電源を入れ動作テストを行ってください。

2. 出力構成

TB73は単極双投(COM ⊶ NC/NO)の無電圧接点出力となっています。

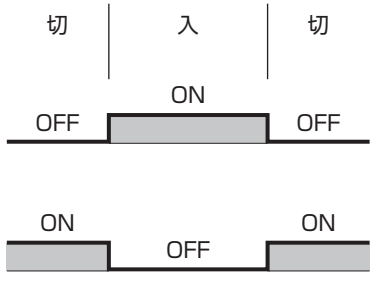
TB79は単極単投(L2 ⊶ L1)の無電圧接点出力となっています。

本文でいう「入」「切」はTB73はCOMーNO間、TB79はL2ーL1間の動作をあらわしています。

・「入」：TB73はCOMーNO間、TB79はL2ーL1間が導通状態になる。

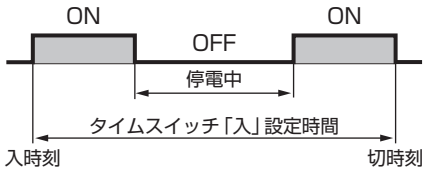
・「切」：TB73はCOMーNO間、TB79はL2ーL1間が開放状態になる。

TB73のCOMーNC間の動作はCOMーNO間の逆の動作になります。



ご注意

●停電時、接点は開放します。



3. 取付け前に（表示部の回転のしかた）

ポイント

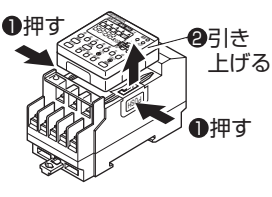
本体を上下左右どの方向に取付けても、表示部を回転させて正面から読み取ることができます。
左に90˚まで、右に180˚まで回転できます。

⚠注意

- 通電中は、表示部を回転させないでください。感電のおそれがあります。
- 施工前に回転させてください。施工後ではスペースの関係上回転できない場合があります。

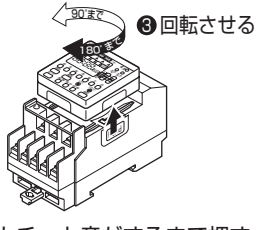
【例】右に90˚回転させる場合

1 ❶本体両側のPUSHボタンを同時に押したまま
❷表示部を引き上げる。

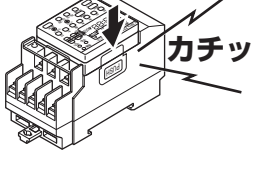


2 ❸表示部を回転させる。

ご注意
無理に回転させないでください。
故障の原因になります。

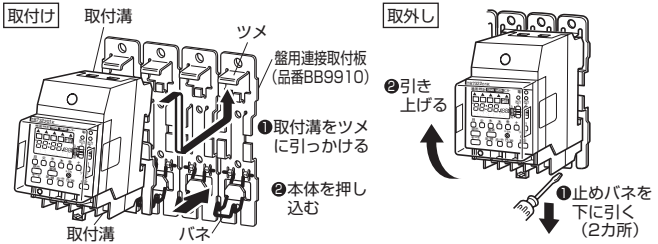


3 ❹表示部を押し下げる。

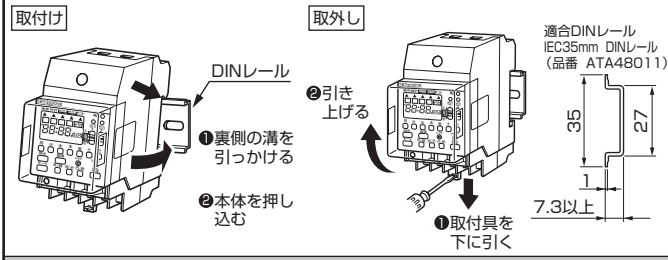


4. 取付けのしかた

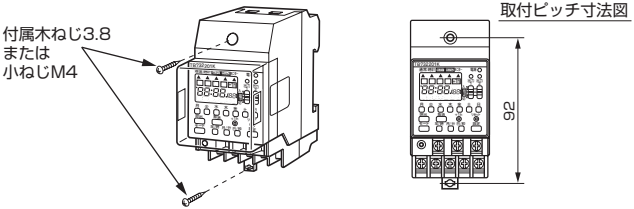
盤用連接取付板を使用する場合



DINレールを使用する場合



露出取付けで使用する場合



ご注意 露出取付けの場合は安全のため、必ず別売部品の端子カバー(TB26003777)をご使用ください。

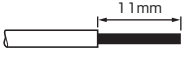
5. 結線のしかた

- 結線には、軟銅線または、より線の600Vビニル絶縁電線を使用してください。
  適合電線：単線 ──φ1.2～1.6mm、より線 ──1.25～2mm²

⚠注意
- 不適正な電線の使用は火傷や火災の原因になります。
- 半田あげ線は絶対に使用しないでください。また、線径の異なる単線を同時に締付けないでください。
  不完全接触で火災の原因になります。

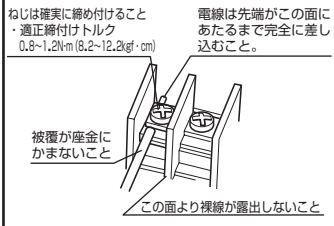
単線を使用する場合

❶電線の被覆を11±1mmむく(除去する。)



(実寸図)

❷電線を下図の要領で締め付ける。

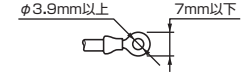


ご注意
- 2本の単線のときは、右図のように、ねじの両側に電線を差し込んでください。

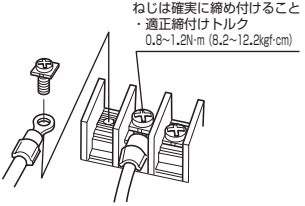
- 1つの端子に3本以上の電線を締め付けないでください。不完全接触による発熱・火災の原因になります。

より線を使用する場合

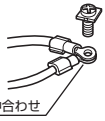
❶下記の条件を満たすM3.5用絶縁チューブ付丸型圧着端子を電線にかしめる。



❷端子ねじを圧着端子の穴に通して、端子台に確実に締め付ける。



ご注意
- 2本圧着線のときは、右図のように圧着端子を背中あわせにして締め付けてください。



- 1つの端子に3本以上の電線を締め付けないでください。不完全接触による発熱・火災の原因になります。

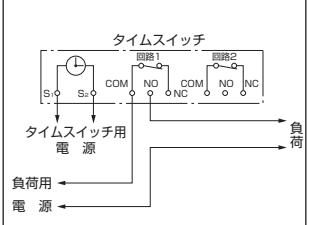
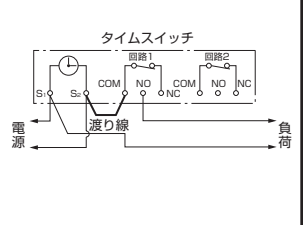
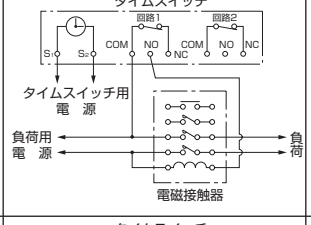
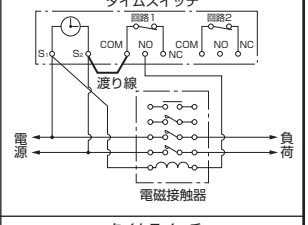
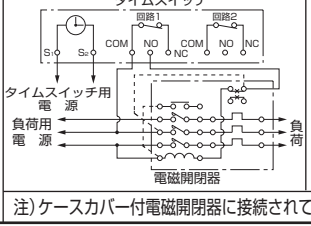
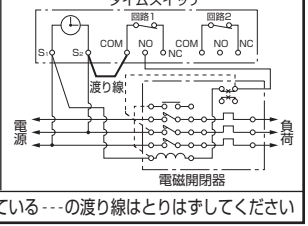
❸結線終了後、結線に誤りがないことをご確認ください。

ご注意 負荷回路を短絡させるとタイムスイッチの故障の原因になります。

6. 結線例 TB73/79は別回路型(無電圧接点出力)です。

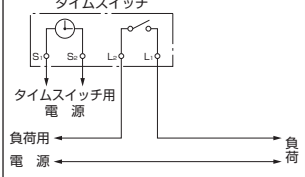
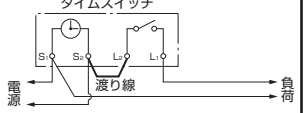
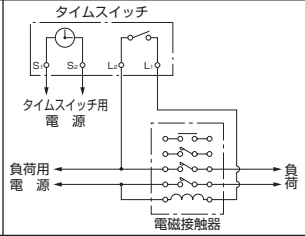
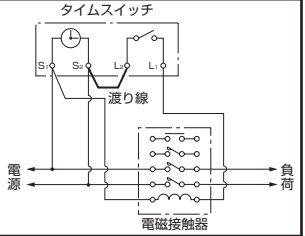
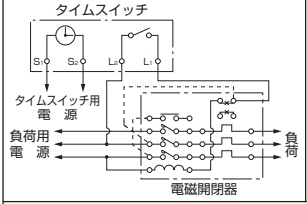
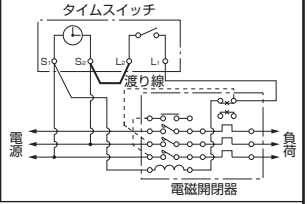
実際に配線される前に、タイムスイッチで制御する機器を含めたシステム全体の配線図を作成してください。

TB73シリーズ（2回路型で回路1のみを使用した場合） ㊥は電子回路です。

		タイムスイッチと負荷が別電源の場合	タイムスイッチと負荷が同一電源の場合（S2ーCOMに渡り線を接続してください。）
タイムスイッチで直接制御する場合			
負荷が定格容量を超える場合または三相負荷を制御する場合	単相		
	三相		
		注）ケースカバー付電磁開閉器に接続されている---の渡り線はとりはずしてください	

TB79シリーズ

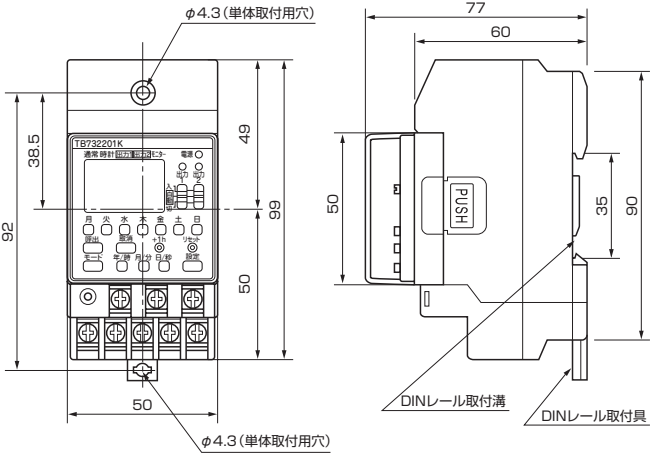
㊐は電子回路です。

		タイムスイッチと別電源の場合	タイムスイッチと負荷が同一電源の場合（S2ーL2に渡り線を接続してください。）
タイムスイッチで直接制御する場合			
負荷が定格容量を超える場合または三相負荷を制御する場合	単相		
	三相		

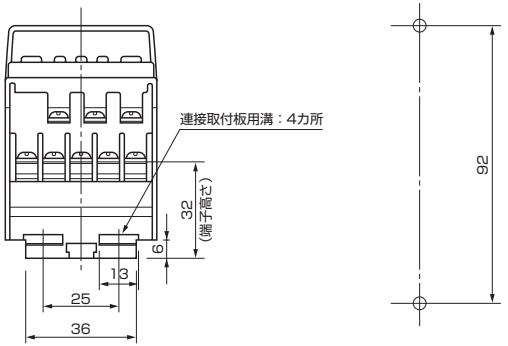
注）ケースカバー付電磁開閉器に接続されている‥‥の渡り線はとりはずしてください

8. 寸法図（単位：mm）

本図は2回路型です。1回路型も外形寸法は同一です。



〈単体取付寸法〉



8. 定格一覧

品番		TB732101K	TB732201K	TB792K
周期		年間式		
回路数		1回路	2回路	1回路
定格操作電圧		AC100ー240V		
許容操作電圧範囲		AC85～264V		
定格周波数		50ー60Hz		
駆動方式		電子式（水晶発振式）		
消費電力		AC100V 1W、AC200V 2W		1.5W
時刻表示方式		年･月･日・時・分・秒・曜日デジタル表示（液晶表示）		
通電・出力表示方式		通電表示……緑LED表示、出力表示……赤LED表示		
負荷	回路構成	別回路型（無電圧接点出力）		
	接点構成	単極双投（ —o-o-o— ）		単極単投（ —o-o— ）
	手動入／切	入ー自動ー切スイッチ付（各回路独立）		
	※接点容量 抵抗	AC250V 15A		AC250V 15A
	※接点容量 白熱灯	AC100V 3A		AC100V 12A
	※接点容量 誘導(COSφ=0.7)	AC250V 10A		AC250V 15A
	※接点容量 モーター(COSφ=0.7)	AC100V 400W、AC200V 750W		AC100V 750W、AC200V 1500W
	※接点容量 ネオントランス	15kV×6台		15kV×8台
	※接点容量 最小適用負荷	DC5V 10mA		DC12V 100mA
設定	最小単位	1分		
	最小間隔	1分		
	プログラム数	30プログラム	15プログラム/回路	30プログラム
付加機能	モニター機能	有（短時間で実際のプログラム通り動作確認が可能）		
	無通電セット機能	有（停電中でも液晶表示し、施工前にプログラムセットできます）		
	サマータイム機能	有（サマータイムに合わせて、ワンタッチで現在時刻を1時間シフトできます）		
停電補償時間		20℃で10年間（リチウム電池内蔵）		
時間精度		±15秒/月（25℃にて）		
使用周囲温度、湿度		ー10℃～+50℃、85%以下		
質量		180g	210g	210g
付属品		木ねじ（3.8×20）2本、渡り線1本		

※水銀灯および蛍光灯負荷の接続灯数の目安は次のとおりです。
下記の灯数を超えるときは、電磁接触器等をお使いください。

H：高力率　L：低力率

種類		水銀灯									
ワット数		40W		100W		200W		250W		300W	
力率		H	L	H	L	H	L	H	L	H	L
TB73	100V	5	2	2	1	1	0	0	0	0	0
	200V	6	5	3	3	2	1	1	1	1	1
TB79	100V	20	10	8	4	4	2	3	1	2	1
	200V	40	35	16	14	8	7	6	5	5	4

種類		蛍光灯											
ワット数		10W		20W		30W		40W		60W		110W	
力率		H	L	H	L	H	L	H	L	H	L	H	L
TB73	100V	13	13	10	8	5	4	5	3	3	2	2	—
	200V	—	—	—	—	—	—	8	6	4	4	4	—
TB79	100V	64	48	32	24	21	16	16	12	10	8	5	—
	200V	—	—	—	—	—	—	32	28	21	18	10	—

9. 補修部品

補修部品（破損、紛失時にご注文ください）		
部品名	品番	備考
前面カバー	TB26003127	透明
DINレール取付具	TB15603417	————
端子カバー	TB26003777	露出単体取付用（別売部品）
2回路用端子カバー	TB26003807	透明、2回路型専用

補修部品につきましては、お買い求めの販売店・工事店にご依頼ください。

パナソニック株式会社
パナソニック エコソリューションズ電路株式会社
〒571-8686　大阪府門真市門真 1048 番地　TEL（代表）06-6908-1131

取説品番：TB730K8107　　Ta0908-1121